

TEAM MINORU JUNIOR HIGH SCHOOL チーム身延中

令和8年度 身延中 学校だより
発行者：校長 小田切 武

NO.6 2026年8月31日

夏休み終了&2学期スタート!

◆県総体・吹奏楽コンクールへの挑戦

34日間の夏休みが終了し、2学期がスタートしました。この間、多くの運動部の「県総体挑戦」をみることができました。3年生を中心に、今まで練習してきた成果を発揮し、最後まで諦めず力の限りのプレーに感動したことはもちろんのこと、仲間のプレーを応援する姿にも多くの感銘を受けました。対戦の組み合わせによるところもあり、1回戦を突破しても、次戦はシード校でしかも強豪校に当たってしまう状況が多かったように思いますが、最終ゲームまで持ち込むなど、善戦していました。残念ながら惜敗してしまい、3年生にとっては教育内大会で最後となってしまった生徒も多く、涙を流している姿がとても印象的でした。悔しい思いはそれだけ真剣に向き合って取り組んできたことの現れだと思います。また、県吹奏楽コンクールでは、「中学生B」にエントリーし、足立正作曲「八幡の櫓～悠久の時を超えて～ZELKOVA OF OHATA-Beyond eternal time」という曲を演奏していました。祭りで演奏される曲であることから、ソロパートから和太鼓によって軽快な感じの曲想になり、最後には荒々しい感じへと盛り上がり、力強い迫力ある曲としてまとめていました。残念ながら銀賞で関東大会に進むことができませんでしたが、とても素晴らしい演奏でした。

関東大会、全国大会の切符を得られたのは、柔道部だけでしたが、これまで部活動で培ってきた技術や精神力は今後の様々な場面できっと生きてくるものと思いますし、様々な取組に生かしてこそだと思います。今後の活躍を期待しています。各部ともしっかりと存在感を示すことができたので、良い形で後輩へとバトンを繋ぐことができるものと思います。

県総体 **柔道** 団体3位 **関東大会出場** 個人 3年 片田さん **優勝 全国・関東大会出場** ***関東3位**
3年 小林さん 3位 **関東大会出場** 小野塚さん 2位 **関東大会出場**

男子バドミントン 対 富士川中 0-3 ● 個人戦は皆、2回戦目までで敗退。

女子バドミントン 対 竜王北中 1-2 ● 個人戦は皆、2回戦目までで敗退。

野球 対 北東中 10-7 ○ 対 富士学苑 2-4 ●

バレーボール 対 御坂中 0-2 ●

男子ソフトテニス 対 石和中 0-3 ●

女子ソフトテニス 対 東桂中 2-0 ○ 対 西中 0-2 ● 個人戦は皆、2回戦目までで敗退。

県吹奏楽コンクール中学生部門 B **銀賞**

*個人情報保護の観点から氏名は苗字だけにしていることを申し添えます

◆連携型中高一貫事業

○防災セミナー

7月30日(木) 地震発生時において、地域のために率先して働くことができ、各校でリーダーとなって防災活動を推進していく意欲や知識を持った人材を、地域や町・県と協働して育成していくことを目的に、本校から生徒会役員が参加し、「災害発生の動き、災害への備え」と題した講義を受け、避難所HUGのワークショップを行っていました。令和8年熊本地震や千葉県での豪雨災害があり甚大な被害が今もなお続いていることを考えると、環境防災教育の中で、地域の一員としての自覚を培い、意識を高く持って備えていくことが大切であると痛感しています。参加した生徒たちは、知識を深め、ワークショップにも積極的に取り組んでいたと、身延高校の校長先生からも高い評価をいただきました。この経験を、他の生徒にも還元して、いざという時のために役立ててほしいと思います。



○サマーセミナー

8月5日(水), 6日(木) 3年生の希望者を対象に、国語、数学、英語の3教科について、過去に出題された高校入試問題等を題材にして、既習事項、基本事項を身延高校の先生から指導していただきました。それぞれ基礎と応用コースを自身の状況に照らして選択し、学習を進めていました。南部中の生徒と共に受験に向けての機運を高めていました。



◆町教育委員会主催

○「学びの向学館」(教育研修センター主催)

3年生の希望者を対象に、夏季休業中には5日、身延地区公民館下山分館で、国語、数学、英語を退職された先生方が講師として担当し、用意された課題に取り組みました。「夏を制する者は受験を制す」とは昔からよく言われていますが、高校入試に向けて、いよいよ本格的に学習を進めていかなければならない中で、皆で乗り越えていこうと真剣に取り組んでいました。



○「イングリッシュ・デイキャンプ」(教育研修センター主催)

8月4日(火) 1年生の希望者を対象に TGG(Tokyo Global Gateway)で外国の空港での様々な状況を体験したり、オリジナルダンスをつくったりする活動を通して、英語学習への意欲と英語によるコミュニケーション力を高めることを目的として例年実施されています。今年度は、12名の生徒が参加して英語にどっぷりと浸かった1日を過ごしました。



○「体験！こども教室 2026」(生涯学習課主催)

8月6日(木) 町内の小学生を対象に、富士山五合目御中道から御庭、奥庭のフィールドワークのサポートスタッフとして、3年生の依田さんと片田さんが同行しました。本校が町の観光大使として、その役割の一端を担う目的で、生徒会執行部の2名が活動に参加しました。小学生を先導して、様々な場面で頼りになったと生涯学習課の担当者からお褒めの言葉をいただきました。



◆職業体験学習(2年生)

7月31日(金)~8月7日(金) 2日間を基準として職業体験学習が実施されました。この学習は、体験的な活動を通して、自らの生き方を探求し、将来の職業について考えることと様々な人々とのコミュニケーションを図り、協力して取り組む姿勢を身に付けることを目的に行われました。学校とは違う社会の一員としての役割の一端を担う体験を通して、責任の重さや働くことの意義について深く考える機会となったと思います。

